

**鈴木麻里菜副議長**

ここで市長より総括をいただきます。

**佐藤栄一字都宮市長**

議長，市長

**鈴木麻里菜副議長**

市長

〔佐藤栄一字都宮市長 登壇〕



長時間にわたりまして皆様方お疲れ様でございました。本物の議員さんにこの本物の会場でいつも鋭い質問をいただいておりますけれども、それに負けず劣らずのすばらしい質問をいただきました。本当にありがとうございました。谷口永峻議長，そして鈴木麻里菜副議長始め，議員の皆様方に心から感謝を申し上げたいと思います。

「明るく健康なまちづくり部会」，「宮っこきずな部会」，「地球ひやし部会」，「産経 children 部会」，「新宇都宮部会」，5つの部会の皆様方から10のご質問をいただきました。早速，実行できるものは明日からでも，今日からでも実行に移して参りたいと考えております。皆さんは今日一日のジュニア議員でありましたけれども，これからも様々な分野で，そして，様々な視点からどんどん市に注文をいただきたいと思います。こんな提案があるよ，あるいは，こんなことをしたらいいのではないか，こんなことは市長おかしいよ，そういう提案をこれからもいただきたいと思います。皆様方お願いします。ぜひ，人間力を高めていただきたいというお話しを，もう1ヶ月くらい前になるかと思いますが，任命式の時に皆さんにお話をいたしました。人間力は我慢をすることだと思っておりますけれども，ぜひ目標として，人には優しく，自分には厳しいという自己を形成していただきたいと思っております。そして皆さんはこれから当然のように成長して，いつかはこの日本の社会の中心的な役割，責任世代という世代を迎えることとなります。いやでもそういう時代がやってきます。その時には，高齢者の方々やあるいは小さな方々のために中心となって汗をかいて，宇都宮市の発展をさせていかなければなりません。そのためにも，人間力を高めていただきたいと思っております。なかなか難しいことだと思っておりますけれども，歴史を振り返ってください。江戸末期，そして明治維新，あの時代には今よりもはるかに貧しくて，生活するのが苦しい時代でもありました。三度のご飯に困るような時代でもありました。でも，こんなに立派な日本を築くために大改革をしてくれました。改革，直す

ということは本当に難しいことです。宇都宮市も今、徹底した財政改革をしています。もう4年目に入りますけれども、その成果も表れて、例えば皆さんの手数料、使用料、住民票を取ったときの手数料、あるいは地区市民センターや体育館を使ったときの使用料、手数料、そういったものを36項目にわたって値下げをいたしました。そして、皆さんに借金を背負わせない、つけはまわさない、ということで徹底して今、財政を良くしています。お陰で、中核市35市の中で上から3番目まで財政が良くなってきました。これからも改革をし続けていきたいと思っています。そういう改革をすることは大変ですけれども、明治維新のことを考えれば、改革というものは簡単だと思います。皆さんもぜひそういう改革をするという力を養っていただきたいと思っています。皆さんにとって、我々にとっては、財政の改革とか、教育改革、経済改革、そして農業改革ですけれども、皆さんにとっては、例えば、身近なところから、出来るところから始めていただきたいと思っています。そんなこと無理だ、出来ない、ではなくて、必ず出来ます。その一つがぜひお願いしたいこととして、いじめを徹底してなくしてもらいたいと思っています。格好が悪い、情けない、そんなことをやるということを、ぜひ、この栄えある、そして名誉あるジュニア議員になった皆さんですから、必ず皆さんであつたら出来ると思います。そうしたいじめを根絶すること、そういう改革に立ち上がってください。そして我々も当然、同じように一緒に汗をかいて、いじめの根絶といったものを図っていきたくと思っています。必ず皆さんは、様々な改革ができる人だと思います。ぜひ、これからも己を高め、そして、自分に厳しく、人には優しいという人間力を作ってください。お終いになりますけれども、皆さんのこれからの活躍とそして何よりも健康を祈念いたしましてご挨拶いたします。本日は長時間、お疲れ様でした。ありがとうございました。

